



いちご いちえ ichigo 一笑

令和7年
1月発行

No.12



KANUMA CITY
鹿沼市

発行：鹿沼市教育委員会生涯学習課 ☎63-3498・学校教育課 ☎63-2236

鹿沼市 地域学校協働活動&コミュニティ・スクールだより

2学期までに学校運営協議会の2回目あるいは3回目が実施され、令和7年1月中旬から2月末日にかけて各々、今年度最後の会を迎えます。その2回目3回目の会議の特徴は、26協議会のうち17協議会が委員と児童・生徒及び教職員との意見交換会を実施されたことです。「地域行事に参加する子どもたちを増やすためにどうしたらよいか」「学校・地域のよいところ」「学校・地域に対する質問」「学校生活で楽しいこと不安なこと」「子どもの頃の夢、今の夢」「子どもたちに身に付けてほしい力」等、共通テーマを決めて話し合いが進められました。今の子どもたちのものの見方・考え方、地域・学校の課題やよさが再認識され、少し硬さのあった協議会も和やかな雰囲気にもまれた時間となりました。

地域学校協働活動



「学校を核とした地域づくり」を目指して地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動のこと。放課後子ども教室、職場体験学習、登下校の見守り、授業の補助・部活動支援、地域行事におけるボランティア体験等がある。

◆◆◆地域学校協働活動&コミュニティ・スクール研修会について◆◆◆

栃木県教育委員会（上都賀教育事務所）・鹿沼市教育委員会では、地域学校協働活動・学校運営協議会への理解や円滑な運営や活動を推進するために研修会を毎年開催しています。

地域学校協働活動の進め方 11.22（金）14:00～16:30 @市民情報センター



東部台コミュニティセンター 金子 慎吾 所長から、公民館としての役割や地域連携の活動の取組を事例発表していただきました。北小学校運営協議会事務局長や北小 PTA 会長などを務める金子所長ならではの柔軟なアイディア・行動力から繰り広げられる多様な活動に、参加者一同刺激を受け、自分たちの地域での今後の活動に胸躍らせている様子でした。



後半は、一般社団法人 とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣瀬 隆人 先生より、ご講話をいただきました。今回のお話の中にも地域づくりにおけるヒントがたくさん散りばめられていました。途中、参加者の方から普段の活動の様子を聞いたり、参加者同士の話し合いもありました。楽しく充実した学びの機会となりました。

～参加者のみなさんの声～

人間関係がすべてを解決する源 😊

東部台の事例で、中学生ボランティアが地域行事で活躍！小学生もできたらいいな… 😊

学校運営協議会の役割は、人と人とのつながりを作ること 😊

自分の地域でも「like ベンチ」場所づくりをしてみたい！ 😊

コミセンの様々な活動に参加してみたい！ 😊

コミセンの今までの蓄積された人脈やノウハウを社会教育にもっと活用したらいいのでは？ 😊



コミュニティ・スクール

(「学校運営協議会」を設置した学校のこと)



KANUMA
TOCHIGI JAPAN
STRAWBERRY CITY

「鹿沼市学校運営協議会アンケート」の結果から

実施時期：令和6年12月

実施対象：鹿沼市内学校運営協議会会長24名

回収率：67%

会長経験年数…1年未満2名、1-3年…14人

※回答については、全体にかかわる内容を文脈から離れないよう要約しまとめた。

学校運営協議会の
会長さんがお答え
くださいました…

◆学校運営協議会としての成果

1 この一年間で特に有意義であったと感じる取り組みを具体的に教えてください。

- ・「家庭、学校、地域の教育力について」委員対象のアンケート調査
- ・児童、生徒、教職員との意見交換
- ・地域イベント（津田ふるさとフェス、北光フェス、きよすマルシェ、石川小盆踊り、粟野地区盆踊り等）…実行委員会による運営
- ・地域関係団体、ボランティアとの連携…青少年市民会議、自治会協議会等
- ・授業参観や学校公開を参観しての意見交換（熟議）
- ・学校環境整備のお手伝い

2 その取り組みが成功した要因は何だと思えますか？

- ・同じテーマで児童・生徒・教職員と委員が意見交換できたこと
- ・イベントを通して大人にとっても子供たちと交流を楽しむことができたから
- ・地域の協力し合う風土

委員さんと子ども
ち・先生方との話し
合いが評判よかったです…

3 他の学校運営協議会にお勧めしたい取り組みがあれば教えてください。

- ・児童、生徒、教職員と意見交換をすること
- ・既存の地域行事の見直し…地域の子ども・大人が、それぞれの役割を持って取り組める行事

◆学校運営協議会としての課題

1 この一年間で特に課題だと感じたことは何ですか？具体的に教えてください。

- ・学校に事務局としての業務を頼ってしまっていること
- ・学校と委員が熟議できる時間をもう少し増やしたい
- ・学校環境整備への対処…費用、人材
- ・協議会の開催時間帯
- ・学校・家庭・地域社会の役割分担の明確化
- ・地域の学校に対する関心の低下
- ・形式ばった話し合い
- ・学校規模に応じた協議会の運営

学校運営協議会では、話し
合いが円滑に良い雰囲気
で進めるために様々な工夫が
なされているようです…

2 その課題を解決するために行った対策や試みがあれば教えてください。

- ・協議会開催前に、学校と正副会長の事前打合せを実施した
- ・運営協議会委員を小グループに分け、意見を述べる機会を増やした
- ・登下校の安全確保のため自治会と連携して要望書提出
- ・学校環境整備のために、地域全般にボランティアを募集した
- ・自治会のバックアップ体制

3 課題解決にあたり外部の支援や情報が必要だと感じたことはありますか？具体的に教えてください。

- ・他校の運営状況（協議内容、開催回数、取組事業等）
- ・委員は慣れないことをやっているので教育用語等分かり易い説明でお願いしたい
- ・地域住民のマンパワー
- ・行政の協力

◆さらに知りたい点

1 学校運営協議会に関して、さらに知りたい点や学びたいことは何ですか？

- ・不登校生徒への対応
- ・他の学校の取組
- ・今の子どもたちの現状、保護者の考え方
- ・部活動に対する支援の在り方
- ・小規模校の活動内容（困っていること、運営で注意していること等）

2 他の学校運営協議会長との交流や情報交換について、どのような方法が効果的だと考えますか？

- ・運営協議会長との交流により、どのような子供を育むのか他の地域と大きな視点での考え方の共有
- ・一同に会したミーティング
- ・意見交換会、交流会
- ・地域における特徴（情報交換）

3 今後更に知りたい情報や、参加したい研修のテーマがあれば教えてください。

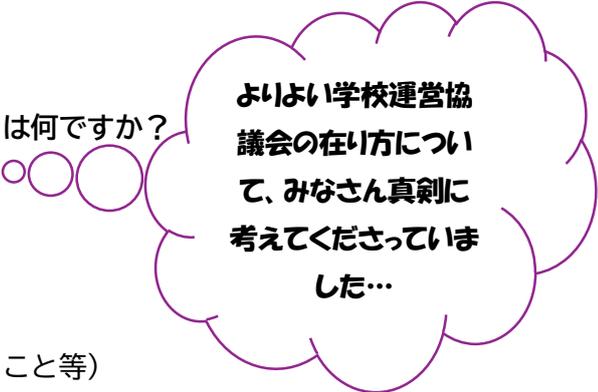
- ・学校運営協議会として不登校生徒へのかかわり方（個人上の問題なのでむずかしいかもしれませんが）
- ・他市町での具体的な例
- ・小規模校の統合に向けた学校運営協議会の役割とは

◆学校運営協議会長として感じている意見やご提案があれば自由にお書きください。

- ・学校運営協議会の趣旨目的や地域協働活動の必要性について、更に家庭教育や社会教育、自治会役員会等への理解と協力の推進など様々な機会を捉えて研修会の開催や情報提供を進めていただきたい
- ・他の学校運営協議会長との交流（特に学校再編に関して）
- ・小・中学校の統合案がまとまれば子供達ファーストを頭に入れいい形にしていきたいと考えています
- ・委員会の方々たちともっとコミュニケーションをとる必要性があり仲良くなるまたは、信頼を築いていくことにより、いろいろな提案が出てくると感じます
- ・地域の方の様々な先生（専門的な人）がいることの情報いただき、子供達にかかわっていただけることで参加した人の自己肯定感を高めていただき生きがいを持っていただけたらと思います。
- ・学校の環境整備は、PTAがするものだと思っている。鹿沼市でも検討してください。
- ・小規模の地域であり、これ以上の負担を増やすことを心苦しく思っています。現状を踏まえて、不足している事項を助ける活動をするべきだと思います。

まとめ

- 冒頭にも書きましたが、学校運営協議会で委員さんと子どもたちあるいは教職員との熟議がとてもよかったと好評を博しました。いくつかのテーマの下、形式ばらずに自由に意見が出せる場になったのだと思います。
- 地域イベント（行事）への関わりが見えました。学校運営協議会でもイベントの情報の共有がなされましたが、地域に実行委員会が組織され子どもたちの活躍の場も多くありました。子どもたちは学校の手から離れ、地域に子どもたちを預ける形で進められました。
- 学校運営協議会は原則学校の運営について学校と委員さんが話合う場ですが、地域・学校の実情に応じて地域学校協働活動の実行組織も兼ねている協議会もありました。



よよいよ学校運営協議会の在り方について、みなさん真剣に考えてくださっていました…



学校運営方針の説明・菊沢東小↑



学校運営方針の説明・楡木小↑



小グループでの熟議・栗野小↑



教職員との熟議・粕尾小↑



授業参観・南押原中↑



子どもたちとの熟議・西小↑



授業参観・東中↑



授業参観・池ノ森小↑